

第 33 回 関西障がい学生支援担当者懇談会（KSSK）の開催について（ご案内）

「関西障がい学生支援担当者懇談会（KSSK）」は、実務者目線を基本理念に、障がい学生支援に関する様々なテーマで活発な議論、意見や情報の交換、ネットワークづくりを行うための実務担当者の懇談会です。

◆日 時：2024 年 9 月 4 日（水）13：00～17：00

◆会 場：キャンパスプラザ京都 2 階 ホール他

（京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939）

《アクセス》京都市営地下鉄烏丸線、JR 各線、近鉄京都線「京都駅」から徒歩 5 分

◆対 象：関西圏の大学・短期大学で障がい学生支援に関わっている、または関心のある教職員

◆定 員：60 名（申込先着順）

◆参加費：無料

◆内 容：

時間	内 容
13：00	開会挨拶・事務連絡
13：10	<p>話題提供 『高等教育機関における合理的配慮と教育の質保証 ～ テクニカルスタンダード？実習？資格取得？ ～』</p> <p>《講師》 船越 高樹 氏 （筑波大学 ヒューマンエンパワーメント推進局（BHE） 准教授）</p> <p>《内 容》 大学等で提供される合理的配慮は、教育の本質や評価基準の変更を求めるものではない、ということは障害学生支援担当者間で広く認識されている。しかし、教育の本質や評価基準を変えずに提供される合理的配慮とはどのように検討されるものなのか？と問われても、明確に答えることは困難である。これらについて特に議論を呼びやすい実験・実習場面や資格取得に関連した学部での考え方、そしてテクニカルスタンダードという考え方について話題提供しつつ、この課題について考える機会としたい。</p>
13：40	休憩・移動
13：50	<p>分科会</p> <p>A 障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第三次まとめ）の解釈・疑問について ※レクチャー形式 定員：20 名</p> <p>2024 年 3 月に文科省による第三次まとめがリリースされました。体制整備や学生対応の参考にされていることと思います。本分科会は、冒頭に概要やポイントをレクチャーし、その後、小グループでの討論、全体での討論や質疑を通じ、第三次まとめに関する疑問点の解消や理解の促進を目的とします。</p>



	<p>B 支援体制・合理的配慮の周知、トラブル・紛争事例について 定員：10名</p> <p>障がい学生支援は組織的な取り組みであり、支援コーディネートだけでなく、支援体制の整備や合理的配慮を提供するためのフローの周知や理解啓発が不可欠です。また、今後は改正障害者差別解消法の動向をうけて、紛争防止・解決の仕組みについても検討が必要です。</p> <p>本分科会では、障がい学生支援に関するマネジメント全般について話し合う機会とします。参加者からは自大学の支援体制について、簡単にご紹介頂く予定です。可能であれば、資料（学生配付用のリーフレット等）を10部ご用意頂きますようお願いいたします。</p>
	<p>C コーディネーター業務 ～身体障がい学生支援と支援者養成～ 定員：10名</p> <p>身体（視覚、聴覚、肢体、内部）に障がいのある学生へ合理的配慮を提供するにあたり、配慮内容に迷ったケースや困難事例について、事前アンケートをもとに懇談し、コーディネーターの役割と対応を整理する機会とします。また、各大学で行っている効果的な支援者養成の時期や方法について情報交換します。</p>
	<p>D 合理的配慮の決定プロセスと依頼方法について（サンプル提示） 定員：10名</p> <p>本分科会では、合理的配慮の決定プロセス、及び合理的配慮依頼書の記載内容（具体的な様式や文言）について、情報・意見交換を行う機会とします。各大学の具体的状況を共有し、意見交換ができるように、参加される方には、自大学での合理的配慮依頼書をサンプルとして、ご提示いただく予定です。可能であれば、合理的配慮依頼書をサンプルとして15部ご用意いただくようお願いいたします。</p>
	<p>E 発達障がい、精神障がい者への実験・実習対応について 定員：10名</p> <p>発達や精神障がいのある学生は実験や実習の場面で初めて困難さが顕在化する場合があります。教育の本質や障壁が見えにくい実験や実習、また資格に関する授業において、発達や精神障がいのある学生への合理的配慮の対応やテクニカルスタンダードの考え方について整理し、話題提供いただく舩越先生を交え、意見交換する機会とします。</p>
16：20	休憩・移動
16：30	まとめ
17：00	閉会挨拶

◆申込注意：以下、必ずご確認ください。

＜分科会の参加について＞

分科会A～Eにおける希望順位を第3希望までご選択ください。先着順となるためご希望に沿えない可能性もありますのであらかじめご了承ください。

【注1】分科会で取り扱うトピックスとして反映させていただくため、自大学で困っている事や課題、取り上げてほしいトピックス等を参加申込フォームにご入力ください。

(例) 予算的に障がい学生が求めている事に対応するのが難しい状態を、納得してもらえないのではないかと心配。

【注2】事前に所属大学の学生数、支援体制の有無（有の場合は課員の人数）を併記してください。

【注3】ご参加いただく分科会は、開催7日前頃にお送りするメールに記載し、定員を超える場合は、先着の方を優先して配置いたします。なお、分科会A～Eへのご参加に際しまして、個別アンケートにご協力いただく場合がございます。

◆申込方法：下記 URL の参加申込ページよりお申込みください。

<https://www.consortium.or.jp/project/dss/kssk>

※参加申込フォームが送信できない場合は別途メールにて対応しますので、下記の事務局（お問い合わせ先）までその旨をご連絡ください。

※頂戴した個人情報は KSSK の運営にかかわる目的にのみ使用させていただきます。なお、分科会運営の為、幹事会構成員から別途ご連絡を差し上げる場合がありますことをご了承ください。

◆申込期間：2024年7月30日（火）～2024年8月26日（月）まで（定員になり次第、締め切ります）

【主催】公益財団法人 大学コンソーシアム京都

【企画・運営】関西障がい学生支援担当者懇談会幹事会

【協力】京都大学 HEAP（高等教育アクセシビリティプラットフォーム）

以 上

【お問い合わせ先】

公益財団法人大学コンソーシアム京都 学生支援事業部 担当：辻野・齊藤

（事務開室時間）火曜日～土曜日 9：00～17：00

TEL：075-353-9189 FAX：075-353-9101 E-mail：gk-ml@consortium.or.jp